

## 抗 HP1 $\beta$ /CBX1 抗体 (ウサギ), affinity 精製

70-223 50  $\mu$ g

ヘテロクロマチンタンパク質 1 (HP1)はヘテロクロマチンの主要な構成成分で種々のタンパク質がクロマチン上に集合するためと遺伝子サイレンシングに重要な役割を担っている。HP1 ファミリーは進化上よく保存された複数のメンバーより成る。HP1 ファミリーのタンパク質は *chromobox (CBX)* 遺伝子群によってコードされ、HP1  $\beta$  は *Chromobox homolog1 (CBX1)* 遺伝子によってコードされている。HP1  $\beta$  タンパク質は多様な機能をもつ非ヒストンタンパク質と相互作用を持つ (1)。

本抗体はヒト HP1  $\beta$  のアミノ酸 176-185 の配列に対応する合成ペプチド CNEDDDKDDKN コンジュゲートを免疫原としてウサギを免疫して得た抗血清から免疫原のペプチドを用いて特異的抗体をアフィニティ精製した。抗血清は原口徳子教授が作成した。

### 用途:

- 1) ウェスタンブロッティング(1/2,000~1/10,000) (図 1)
- 2) 間接免疫染色 (文献 3)
- 3) クロマチン免疫沈降(CHIP assay)(文献 3)

**反応性:** ヒト及びハムスター。免疫原と同じ配列を持つマウス、ニワトリ、ツメガエル、ショウジョウバエと反応すると思われる。

**性状:** 精製 IgG 0.44 mg/ml in 0.12 M sodium phosphate buffer (pH 7.4), 50% glycerol, ろ過滅菌, azide free

**保存:** -20°C (長期, -70°C)

**データリンク:** UniProtKB/Swiss-Prot [P83916](#) (CBX1\_HUMAN)

### 文献:

1. Lomber G *et al* "The Heterochromatin Protein 1 family." *Genome Biol* **7**: 228 Review (2006) PMID: [17224041](#)
2. Kametaka A *et al* "Interaction of the chromatin compaction-inducing domain (LR domain) of Ki-67 antigen with HP1 proteins." *Genes Cells* **7**: 1231-1242 (2002) PMID: [12485163](#)
3. Wang F *et al* "The assembly and maintenance of heterochromatin initiated by transgene repeats are independent of the RNA interference pathway in mammalian cells." *Mol Cell Biol* **26**: 4028-4040 (2006) PMID: [16705157](#)

**関連製品:** # [70-221](#) 抗-HP1  $\alpha$  抗体, # [70-225](#) 抗-HP1  $\gamma$  抗体

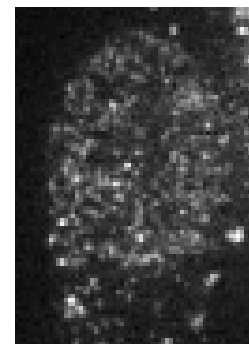


図 1 ハムスター胎児腎細胞中の HP1  $\beta$  タンパク質の本抗体を用いた間接免疫蛍光染色  
細胞は para-formaldehyde で固定した。二次抗は Alexa Fluor 594 結合抗ウサギ IgG ヤギ抗体

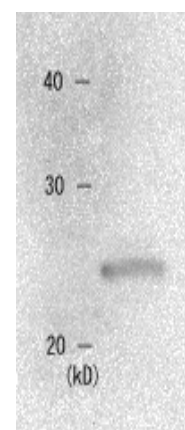


図 2 粗細胞抽出液中の本抗体を用いたウェスタンブロッティング法による HP1  $\beta$  タンパク質の同定  
サンプルは MCF7 細胞  
抗体は 1,000 倍希釈で用いた (10,000 倍希釈でも可能であった)